

ご案内

子供に
ツケを
まわさない!

「自治体財政研究会」 in 鹿児島

「行政は破産しない」という言葉が絵空事であることを、北海道夕張市の財務破綻が、あきらかにしました。「事業仕分け」は、無関心であった国民の目を、行政を監視する目に変えました。これからは、財政危機に陥っている中央政府から交付金は期待できません。財政健全化は、すべての自治体に共通する重要課題です。

自治体経営能力が首長のみならず議会議員にも求められています。しかし、首長や議会議員の皆さんでも、こと「財政問題」に対しては「正直なところ、住民への説明責任を果たせるほどの自信がない」という声を聞きます。様々な団体が公会計の講座を開催するものの、多くは「現状の数字の集計の仕方」に終始し、自治体経営哲学や改革への提案はありません。

そこで「そもそも財政とは」「そもそも税金とは」という根幹から「公会計改革に向けたツールの提案」まで織り込んだ「自治体財政研究会」を開催します。

『自治体財政研究会』は、2007年11月の東京開催から始まり札幌、仙台、静岡、名古屋、京都、神戸、福岡の開催を含め18回を数えています。多くの議会議員やその候補者、首長や財政担当職員、公認会計士、税理士、会社経営者、研究者、学生、一般市民などの幅広い層のみなさまにご参加いただき、たいへん好評を得ています。ぜひともこの機会に貴自治体のみなさまにもご参加いただきたく、ご案内申し上げます次第です。

公会計研究所 代表
千葉商科大学大学院教授

吉田 寛

▶ 日 時 / 2010年2月28日 (日) 18:30~21:00
希望者のみ「講師との懇親会・意見交換会」21:00~

▶ 会 場 / 県民交流センター3F 中研修室第2
099-221-6600 地下パーキング有

▶ 対 象 / 基本的にはどなたでもOK!
主に地方自治体議員とその候補者、自治体財政に関心のある方、公認会計士、税理士、公務員など

▶ 定 員 / 50名程度
(先着順で締切らせて頂きます)
▶ 参加費 / 5,000円
(懇親会・意見交換会は別途4,000円)

受付・開場 18:15 から

会場へのアクセス
市電(市役所前電停)より徒歩 5分



主催

IPSA 公会計研究所
CUC 千葉商科大学
JTR 日本税制改革協議会

事務局

ローカルパーティー



対話の会鹿児島

〒892-0826 鹿児島市呉服町3-19 クレスト呉服町2F
TEL 099-216-2780 FAX 099-222-3040
E-mail: info@taiwa-kago.com
http://www.taiwa-kago.com